

事業番号	04 03 20	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医療施設耐震化臨時特例補助金				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	医療推進課		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H21 ~ H28		

1 事業の概要

目指す姿	災害拠点病院等の耐震化を図り、大規模地震等の災害時における医療提供体制の確保と入院患者等の安全の確保を目指す。					
現状（予算編成時）	病院の耐震化は、徐々に進んでいるところであるが、なおも一部の病院の病棟が老朽化しているため、大規模地震等の災害が発生したときに、医療の提供が出来なくなったり、入院患者が被害を被ったりすることが想定される。 ○ 病院の耐震化の状況（H25末見込） ・ 災害拠点病院・救命救急センター 11病院中 10病院が耐震化済み（着工済みであるが完成前の病院を除く） ・ 二次救急医療機関 55病院中 34病院が耐震化済み					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 厚生労働省「医療施設耐震化臨時特例交付金交付要綱」				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）					
	未耐震化の災害拠点病院等の耐震化整備事業を支援する。 要望に対する補助実施件数の割合：5/5件 二次・三次救急医療機関の耐震化率：70%以上					
成果目標・事業内容	② 事業内容（単位：千円）					
	項目	実施方法	H26事業実績			
			H26（当初）	H26（決算）	H27（当初）	
医療施設耐震化臨時特例補助事業	補助	耐震化指定医療機関(5病院)の耐震化整備事業を支援	1,363,253	313,823	1,382,900	
医療施設耐震化臨時特例基金の運用	直接	補助金として支出するまでの間、基金を適切に管理運用	687	10,374	2,427	
国庫返還金	直接	補助対象経費の事業の廃止及び完了により生じた基金残余額を返還	0	131,539		
			合計	1,363,940	455,736	1,385,327

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,666,798	1,069,426	1,363,940	1,385,327
	補正予算	0	1,436,529	-775,863	
	合計(A)	1,666,798	2,505,955	588,077	1,385,327
	一般財源		1,424,774		
	県債				
	国庫支出金				
	その他	1,666,798	1,081,181	588,077	1,385,327
	決算額(B)	1,260,378	947,181	455,736	
概算人件費					
職員数(人)	0.10	0.10	0.20	0.20	
概算人件費(C)	826	826	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	1,261,204	948,007	457,388	1,386,979	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
要望に対する補助実施件数の割合	5/5件	5/5件	2/2件	未達成	4/4件
二次・三次救急医療機関の耐震化率	66.7%	70%以上	71.2%	達成	71.2%以上

目標に対する成果の状況	医療施設の耐震化整備を行う事業者からの要望に基づく財政支援を行い、2病院の耐震化（着工含む）が完了した。計画時には5件を予定していたが、事業主体の計画変更により2件に対しての補助となり、達成状況は未達成となった。要望のあった事業主体に対してはすべて補助ができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 地震等の災害時に役割を果たす災害拠点病院の耐震化整備に対して引き続き支援していく必要がある。
--------------------	---